

諫早市教育委員会議事録
令和 3 年第 7 回（6 月定例）

令和 3 年第 7 回（6 月定例）教育委員会

- 1 日 時 令和 3 年 6 月 2 1 日（水）
1 4 時 0 0 分～1 5 時 3 0 分
- 2 場 所 諫早市役所 8 階 会議室 8－3
- 3 出席者 教育長 石部 邦昭
委 員 宮本 峻光
委 員 原田 裕介
委 員 山口 秀雄
委 員 中野 高子
- 4 会議に出席した事務職員
教育次長 高柳 浩二
教育総務課長 江頭 大一
学校教育課長 有谷 孝彦
生涯学習課長 諸岡 昌史
図書館副館長 加嶋 博文
- 5 議題
報告第 9 号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案
についての意見の申し出について（「令和 3 年度
諫早市一般会計補正予算（第 3 号）」中、1 2 款
教育費））
報告第 1 0 号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案
についての意見の申し出について（諫早市立学校
県費負担教職員のサービスの宣誓に関する条例の一部
を改正する条例））
議案第 1 1 号 諫早市教育委員会職員の懲戒処分について

議事録署名人の指名

宮本委員と原田委員を議事録署名人に指名

議事の非公開

議案第 1 1 号については人事案件であるため非公開

議事録の承認

令和 3 年第 6 回（5 月定例）教育委員会の議事録について
質問・意見なし
原案どおり可決

教育長の報告の要旨

《教育長の報告》

1 長崎新聞社及び諫早ケーブルメディアの取材について

5 月 2 7 日に長崎新聞社の取材を受け、教員を志望したきっかけや大事にしていることとお話しさせていただいた。また、教育長としての抱負として、教員生活 4 5 年間の集大成として、諫早市の学校教育を良くしたい、教育の充実を図ることによって諫早市を活性化したいということもお話しさせていただいた。更に「不易と流行」、「不易」変わらないものとして、心豊かな教育や確かな学力の向上、「流行」変えていくものとして I C T 教育や G I G A スクール構想、働き方改革を推進していきたいこととお話しさせていただいた。6 月 4 日に諫早ケーブルテレビの取材を受け、教育の町諫早について、学校から元気を届けたいことや校長との信頼関係を考えていること、学校教育における考慮として、

安心安全の学校環境、新型コロナウイルス感染症対策、豊かな心の育成、学力向上対策についてお話しさせていただいた。更にGIGAスクール構想推進に向けて、教育委員会で取り組んでいることもお話しさせていただいた。

2 新任校長校訪問について

9校実施されたうちの、小学校6校、中学校1校の計7校訪問した。山口委員、中野委員にも御同行いただき、新任校長の学校経営概要を聞き、授業参観や諸表簿の点検を行った。校長先生方がリーダーシップを取って、明るくはつらつとした授業展開がなされていた。特に特別支援学級や複式学級の大変さを感じ、ICT教育の必要性を感じた。

3 JA学童傘贈呈式について

6月8日、JAながさき県央から、長崎市管轄区域である多良見町を除く市立24校の新小学校1年生に向けて学童傘の贈呈があった。一部透明な部分がある安全性の高い傘をいただき感謝している。

4 中体連の視察について

6月13日、教育委員会の指導主事と一緒に中体連サッカー、軟式野球、剣道競技の視察を行った。どの競技も母校の名誉をかけた熱い戦いが行われており、仲間との絆を感じた。また、合同チームがいくつか見られ、生徒数の減少という課題を感じた。

5 教育委員会所管施設の視察について

6月15日、教育総務課長と一緒に給食センター所長の案内で、西部学校給食センターと東部学校給食センターの視察を行った。窓越しではあるが、器具の洗浄、加熱処理、アレルギーへの対応調理を視察できた。万全の衛生管理ができていることを確認できて安心した。試食もさせていただき、味もとても美味しかった。

また、少年センター施設への視察も行った。学校に行けない子どもたちが登校して、掃除の時間だったので、清掃を行っていた。子どもたちを、色んな角度から支えていただいていると感じた。

午後からは、文化振興課主任の案内で様々な史跡も視察した。国の天然記念物でもある女夫木の大スギ、千々石ミゲルの墓と思われる石碑、伊木力遺跡、大雄寺の五百羅漢、風観岳等を視察した。初めて行くところもあり、勉強不足を感じたため、機会があれば個人的にも訪れたいと感じた。

《教育長の報告に対する質問・意見》

[委員]

先ほど給食センター視察の話があったが、飯盛東小学校の隣には、数年前に閉鎖された給食センターがある。建物がずっとそのまま残っているが、何か進展はあるのか。建物の下は小学校職員の駐車場となっている。

〔教育総務課長〕

現在のところ進展はなく、確定はしていない。建物の下は小学校職員の駐車場となっていることと校門から出入りするという特殊性もあるため、できれば教育関係や給食関係のもので使用したいと考え検討しているところである。

〔委員〕

売りには出しているのか。

〔教育総務課長〕

出していない。

〔教育次長〕

旧町の給食センターは、多良見町、森山町にもある。小長井町、高来町にもあったが、建物の老朽化もあり、民間に競売入札にかけ売却した。残っているのが、多良見町、飯盛町、森山町である。いずれも国の補助金を受けて建設しているため、処分した場合、補助金を返還しなければならないという問題が出てくる可能性もあり、簡単にはいかない。できれば学校関係で使うことが望ましいため、学校への打診はしている。ただ、用途に応じて改修工事を行う必要があり、当然予算も必要となってくるため、慎重な検討が必要である。

《議 事》

報告第9号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案についての意見の申し出について（「令和3年度諫早市一般会計補正予算（第3号）」中、12款教育費））
教育総務課長、学校教育課長、生涯学習課長の順に説明

〔委員〕

地域学習支援事業について、小野中、喜々津中、小長井中において、ふるさとの課題解決を目指して取り組んでいるということだが、課題とはどんなものが出ているのかを聞きたい。

また、小・中学校保健衛生用品等整備事務について、主なものはコロナ対策だと思うが、貧困問題から女子生徒の生理用品が買えないという問題、それが要因となって不登校になってしまうという問題が出ている。その問題について、保健衛生用品等整備事務の中で取り組めないか。

〔学校教育課長〕

ふるさとの課題については、学校独自で課題を見つけているとのことであり、詳細についてはまだ分からないが、学校教育課が想定していたのは、例えば小野中学校では地元農産物に係る加工や販売について企業と連携しながら関われないかということであった。ただ、小野中学校は学校支援会議と協力して、指定が終わってからも学校と地域が協力して行う活動を続けていけるような仕組みを考えているようである。

喜々津中学校では、商店街の店やカラオケボックスのメニューの中にあるセットメニューを考え提供し、店が了承したら実際に取り組んでもらい、売り上げ等その結果をフィードバックし、中学生が地域に貢献できていると実感できるような取り組みを考えている。

小長井中学校では牡蠣の養殖が有名なので、その加工に関わる課題を想定していたが、学校の裏に茶園があるため、その販売に関わる課題を考えているようだ。このように色んな課題を考えているようで、それらを1学期中にまとめて課題を決め、今年度中に進め、来年度には報告できると思う。

貧困から生理用品が買えない問題については、現代の課題として議会でも質問に上がってきている。昨年度末に7、8校の養護教諭に確認したところ、今のところ決まった生徒が保健室にもらいに来ている状況はなく、当初予算で配当している保健衛生費で足りているという認識だった。ただ、コロナ禍で状況も変わってきていると思うので、再度調べたいと考えている。

〔委員〕

実際のところ、女子生徒たちの声が届いていない状況もあるように聞いている。また、保健室にもらいに行った際、物がないということもあるようなので再度調べていただきたい。

〔学校教育課長〕

承知した。

報告第10号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案についての意見の申し出について（諫早市立学校県費負担教職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例））

学校教育課長 説明

了承

《教育総務課長の報告》

教職員等の新型コロナウイルスワクチン優先接種について

《教育総務課長の報告に対する質問・意見》

[委員]

資料2 ページのリストは、ワクチン接種を希望した人数について記載されていると思うが、発送した対象者の総数は何人か。

[学校教育課長]

今、手元に資料がないため、正確な数字はお答えできないが、発送した方たちのほとんどがワクチン接種を希望していると聞いている。

[委員]

ワクチン接種は、総数の7、8割が行わないと意味がない。

1, 013人が希望したという結果だけでなく、分母となる発送対象者人数をしっかりと把握することが必要である。

[委員]

市外在住者のワクチン接種希望者が181人ということだが、その方たち所在地の市町にコンタクトを取った際の反応はいかがか。

[教育総務課長]

ワクチン接種推進室が事務を行っているが、市外在住者の担当市町については、今週連絡を行うということであった。

[委員]

報道のレベルでしか分からないのだが、12歳から15歳までの子どもたちに対し、夏休み期間中にワクチン接種を行うという情報があるが、長崎県または諫早市においてもそういった動きがあるのか。

[学校教育課長]

今のところ具体的な話はないが、情報が入り次第、ご報告する。

[委員]

日本では現在のところ、子どもたちへワクチン接種した際の副反応等のデータがない。あと数か月すると、そういったデータが海外から伝えられるはずなので、それを基に分析を行い、問題がなければ、特例的に実施される可能性がある。もし実施されるのであれば、早くて夏休み後半、8月後半くらいではなかろうかと思われる。

《学校教育課長の報告》

- 1 令和３年度学校訪問計画について
- 2 令和３年度研究指定校研究発表会計画について

《学校教育課長の報告に対する質問・意見》

なし

《非公開議事》

議案第１１号 諫早市教育委員会職員の懲戒処分について
教育総務課長 説明
削除
了承

その他

教育総務課長
定例教育委員会の日程について説明

１５時３０分閉会